

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotoba.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

1998年(平成10年)7月15日 No.1096

目次

第3回ロシア経済フォーラムの報告.....D. V. ヴォロンツォフ	1
ハンガリー政府閣僚人事一覧.....	8
「露・英・日 商業・金融・貿易用語集」発売.....	9
CIS諸国通貨の最新為替レート.....	9

第3回ロシア経済フォーラムの報告

1998年5月22日に、エカテリンブルグ市において第3回ロシア経済フォーラムが開催された。岡田・当会モスクワ事務所長および筆者が主催者から招待を受け、参加した。以下では、フォーラムでの発言から得られた印象ならびにロシアの政財界におけるフォーラムの役割についての見解を紹介する。

ロシア経済フォーラムについて 1998年5月22日にエカテリンブルグ市において第3回ロシア経済フォーラムが開催された。このフォーラムが始まったのは1996年で、毎年5月末にエカテリンブルグで開催されている。フォーラムには、ロシアの政財界の代表、具体的には、生産、流通およびその他の分野の企業、銀行、ならびに地方行政の幹部、また中央官庁および労働組合の代表、経済学者、企業家同盟の代表等が招待される。フォーラムの目的は、ロシア政府に対する提言を作成することにある。

フォーラムのメンバーのなかから選抜を行い、国民経済評議会が設立されている。暫定諮問機関として位置づけられているこの会議は、四半期毎に召集され、当面の経済状況の分析を行い、ロシア政府に対する短期的提言を作成している。ちなみに、1998年3月に八尋会長を団長とする当会代表団が訪ロした際、当会は国民経済評議会との間に趣意書を締結した(詳細については当会『調査月報』1998年3月号参照)。

フォーラムならびに評議会は自由に参加できる組織であり、何よりもまず、良識的で建設的な経済思想が重視される。より具体的に言えば、そこでの経済状況に関する議論は、現状の正